

☆” ----- STOP 温暖化 ☆”

埼玉県温暖化対策メールマガジン

第 161 号 2025.6.2

発行：埼玉県 温暖化対策課

★ ----- <http://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/ontai-merumaga.html> ☆”

埼玉県の温暖化対策に関する情報をご紹介させていただくために、「埼玉県温暖化対策メールマガジン」を発行しています。メールマガジンをご愛読いただくために、できるだけ皆様のご意見を反映させていきたいと考えていますので、掲載を希望する情報や掲載内容にお気づきの点がございましたら、お知らせくださるようお願いいたします。

—★—

目次

—★—

☆コラム

埼玉県地球温暖化防止活動推進員 小川聡志さん

☆埼玉県からのお知らせ

- (1) 夏のエコライフキャンペーン実施中！
- (2) 【補助制度のご案内】ご自宅への省エネ・再エネ活用設備（太陽光発電設備・太陽熱利用システム・蓄電池・エネファーム）の設置を補助します
- (3) 「彩の国ビジネスアリーナ」出展者を募集

—☆☆☆☆☆☆—

コラム

—☆☆☆☆☆☆—

コロナで外出する機会が限られていた頃、なんとなく観葉植物が欲しくなり、今ではリビングのいたるところに置いてあります。

植物は寒さや暑さは苦手。そしてその暑さが最高潮になるのが7月、8月です。暑い時はクーラーをつければとも思いますが、問題はほとんどの植物の説明にある注意書き<クーラーの風を直接当てないで下さい>です。狭い家なのでクーラーを使うと植物にダメージが……。それで極力クーラーなしで済ませてい

ます。

夏の日差しに合わせて鉢の配置替えをし、窓を2方向開けて風を通す。それから遮光。朝でも強い日差しが入る窓にはレースのカーテン、午後の日差しが入る窓の外側には西側に遮光シート（植物には少しは日光を当てるようにするのが難しいところ）。気温が上がりそうな日は霧吹きで葉水。状況によって扇風機やサーキュレーターを使用。これで何とかしのぎます。

植物が多くあると室内温度が若干下がる気もしますし二酸化炭素もわずかながら吸収できるかも、と植物に良い環境は人間にも良い環境と勝手に納得し、温度上昇を抑えつつ電気の節約にもなる植物ライフを楽しんでいます。

埼玉県地球温暖化防止活動推進員 小川 聡志

—*★*★*★*—*★*—*★*—*—
埼玉県からのお知らせ
—*★*★*★*—*★*—*★*—

(1) 夏のエコライフキャンペーン実施中！

埼玉県では、脱炭素社会の実現に向けてエネルギー全般の使い方を見直し、仕事や生活のスタイルを変革することを目指す「エコライフキャンペーン」を実施しています。

県においても率先行動として職員の軽装を実施しています！

＜取組推奨期間＞ 令和7年10月31（金）まで

なお、クールビズ等を活用して適切な室温管理をすると、年間約2,870円節約に。

冷房の使用によりエネルギー消費量が増える夏こそ、体調等を考慮しながら無理のない範囲で、熱すぎず冷やしすぎない室温管理を心がけてみませんか。

【夏のエコライフキャンペーン】

<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/lifestyle.html>

(2) 【補助制度のご案内】ご自宅への省エネ・再エネ活用設備（太陽光発電設備・太陽熱利用システム・蓄電池・エネファーム）の設置を補助します

県は、家庭部門の脱炭素化を促進するとともに、エネルギーレジリエンスの確保を図るため、埼玉県内の住宅に新たに省エネ・再エネ活用設備を導入する者に対し、予算の範囲内において補助金を交付します。

☆補助制度の概要☆

- 【対象設備】 太陽光発電設備、太陽熱利用システム（県から補助）
蓄電池、エネファーム（特定非営利活動法人環境ネットワーク埼玉を通じて補助）
- 【補助金額】 ①太陽光発電設備
1 kWあたり7万円（上限35万円）
②太陽熱利用システム
補助率2／3（上限20万円）
③蓄電池
10万円／件
④エネファーム
5万円／件
- 【予定件数】 3,400件程度

《詳しくは下記ページをご覧ください》

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0503/hojyokin2.html>

- ・太陽光発電設備及び太陽熱利用システムについては契約日が令和7年4月1日以降のものに限ります。
- ・受付期間は令和8年1月30日（金）までです。申請多数により予算額の範囲を超えた場合は受付を終了することがありますのでご注意ください。

（3）「彩の国ビジネスアリーナ」出展者を募集

埼玉県は、県内金融機関等との共催により、中小企業の受注拡大・販路開拓のための展示商談会「彩の国ビジネスアリーナ」を開催します。

リアル展示とオンライン展示を通じて、自社の優れた製品・技術・サービスを幅広くPRできる絶好の機会です。ぜひ、御出展ください。

電話：090-9975-5865

Email：r7-ba@tsp-work.jp

主催事務局

さいたま市大宮区桜木町 1-7-5 ソニックシティビル 10F

(公財) 埼玉県産業振興公社 取引支援グループ内

電話：048-647-4086

Email：bizmatch@saitama-j.or.jp

☆ -----

埼玉県温暖化対策メールマガジン

発行システム：『まぐまぐ!』 <http://www.mag2.com/>

配信中止はこちら <http://www.mag2.com/m/0001206330.html>

★ -----